

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)1月8日調査時点

【水温】 8.9～12.4℃。平年より低めで推移。

【プランクトン】
県内顕著な発生はありません。

【栄養塩量】
桑名地区、今一色支柱で十分量、其他地区で全体的に少なくなつてきており、中勢地区で極端に少なくなっています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)
予測潮位 +1cm ~ +26cm で推移。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

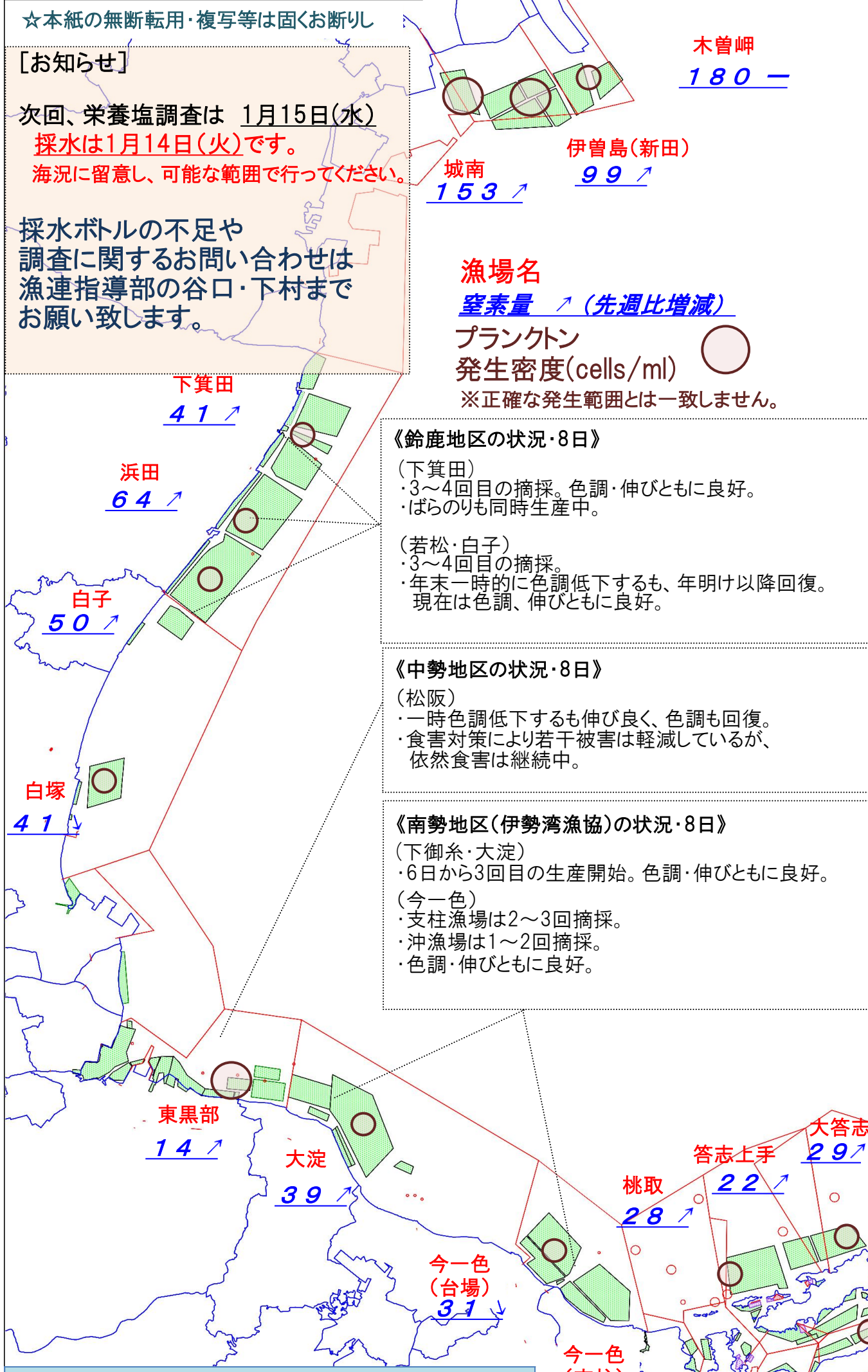
<桑名～南勢明和>
津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5128
<南勢伊勢～鳥羽>
伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189
<鳥羽>鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
<試験分析等>
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断り

【お知らせ】

次回、栄養塩調査は 1月15日(水)
採水は1月14日(火)です。
海況に留意し、可能な範囲で行ってください。

採水ボトルの不足や
調査に関するお問い合わせは
漁連指導部の谷口・下村まで
お願い致します。



漁場名
窒素量 ↑ (先週比増減)
プランクトン
発生密度(cells/ml) ○
※正確な発生範囲とは一致しません。

《桑名地区の状況・8日》
(伊曾島、木曾岬、赤須賀、城南)
・秋芽網は早い生産者で2回目の摘採。
・冷凍網は27日より摘採。色・伸びともに良好。
・一部生産者によるアサクサハも順調に生育中。

海況、注意点等
県内全漁場で生産開始。
各漁場、色調、伸び良く生産好調。
年末にかけて、桑名地区、東黒部でも初摘採をむかえ、県内全漁場で生産開始となりました。今漁期はとにかく雨が少なく、11月26日のまとまった降雨を最後に先日の1月6日までのおよそ40日間ほとんど降雨がありませんでした。(昨年12月の1か月降水量1.0mm津気象台)
一方で警戒されていた色落ちは顕著な発生なく、現海況では各地、色調、伸びともに良く、順調な生産が行われています。

《鈴鹿地区の状況・8日》
(下箕田)
・3～4回目の摘採。色調・伸びともに良好。
・ばらのりも同時生産中。
(若松・白子)
・3～4回目の摘採。
・年末一時的に色調低下するも、年明け以降回復。
現在は色調、伸びともに良好。

《中勢地区の状況・8日》
(松阪)
・一時色調低下するも伸び良く、色調も回復。
・食害対策により若干被害は軽減しているが、依然食害は継続中。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・8日》
(下御糸・大淀)
・6日から3回目の生産開始。色調・伸びともに良好。
(今一色)
・支柱漁場は2～3回摘採。
・沖漁場は1～2回摘採。
・色調・伸びともに良好。

荒天注意、安全操業を
今週末は冬型の気圧配置が強まる影響で荒れた天候となります。風続きの漁期模様ですが、無理な出船は行わず安全操業第一でお願いします。

1月11日(土) 第2回汐
共販出品見込み数量

桑名	149万枚
鈴鹿	402万枚 (下箕田102、若松39、白子261)
中勢	30万枚
南勢	421万枚 (大淀271 今一色150)
鳥羽	571万枚 (桃取171、答志200、菅島200)
【合計】	1,573万枚 (1月9日正午時点)

《鳥羽地区の状況・8日》
(桃取)
・一時的に色調低下するも年明け以降回復。
・色調、伸びともに良好。
・5、6日に3回目摘採。
(答志)
・色調、伸びともに良好。
・5、6日に摘採。
(菅島)
・色調、伸びともに良好。
・年始に摘採。

クロロフィル情報 (8日午後7時点)

桑名	鈴鹿	松阪	伊勢	鳥羽
—	—	—	—	—

観測するクロロフィル値(色落ちの原因となる植物プランクトンの発生量の指標)に基づき、警戒、注意、発表なし、の3段階で表示します。

警戒	値3.5以上を継続して観測。色落ちの危険あり。
注意	値3.5以上を観測。今後の動向に注意。
—	平常値。顕著な発生なし。

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。
ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。